CAT 4.21.300
リリースノート

最終更新日 2026/10/27

目次

アップデート内容
REST APIとAPIトークンの管理を強化しました
サービス課題一覧・課題一覧で担当者が空白の課題を絞り込めるようにしました
テスト集計で集計できるテストケース数の上限を150,000件に引き上げました
添付ファイルの管理画面の表示を高速化しました
障害対応一覧

アップデート内容

REST APIとAPIトークンの管理を強化しました

APIトークンを1ユーザーあたり5個まで生成し、トークンごとに読み取り専用か書き込み可かを選べるようになりました。
システム管理者は、APIトークンの有効期限やメンバー・ゲストの利用可否を設定し、全ユーザーのAPIトークンを確認・停止できます。

APIトークンを複数生成できるようになりました

- 「アカウント設定」のAPIトークン欄から、1ユーザーあたり最大5個まで生成できます。期限切れのトークンも5個に含みます。
- 生成時に「読み取り専用（read）」または「書き込み可（write）」を選びます。APIでデータを登録・更新（POST）するには、書き込み可のトークンが必要です。
- 新しいトークンを生成しても、既存のトークンは無効になりません。不要になったトークンは「削除」で削除してください。



「API設定」でAPIトークンの利用を設定できるようになりました

- 「システム管理＞API管理」が入口の画面になり、「API設定」と「APIトークン一覧」に分かれました。



- 「API設定」では従来のREST API利用の許可に加えて、書き込み用トークンの生成・利用の許可、メンバー・ゲストのREST API利用の許可、APIトークンの有効期限（無期限または発行日からの日数）を設定できます。
- 初期状態では、メンバー・ゲストも利用でき、有効期限は無期限です。



「APIトークン一覧」で全ユーザーのAPIトークンを確認・停止できるようになりました

- 「APIトークン一覧」では管理者が全ユーザーのAPIトークンについて、トークン権限・状態・有効期限・最終利用日時を確認できます。
- 不要なトークンは「停止」で停止できます。停止したトークンは元に戻せません。

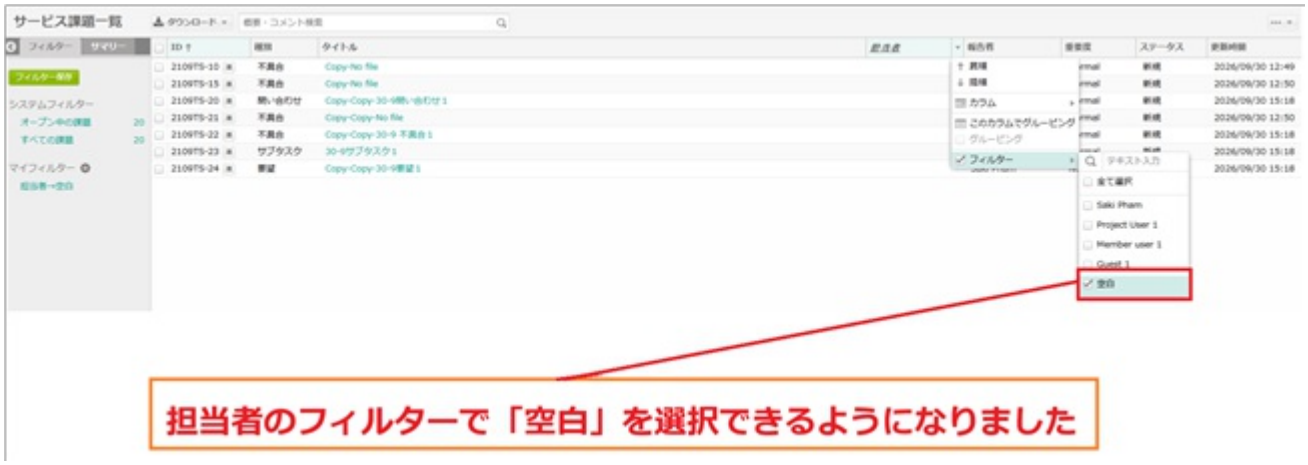


既存のAPIトークンについてのご注意

- 既存のAPIトークンは、すべて読み取り専用になります。APIでデータを登録・更新している場合は、書き込み可のトークンを生成し直してください。
- 既存のAPIトークンの発行日は、本バージョンへの更新日になります。
- 無効化・削除されたユーザーのAPIトークンは失効します。ユーザーを再び有効にした場合は、トークンを生成し直してください。

サービス課題一覧・課題一覧で担当者が空白の課題を絞り込めるようにしました

サービス課題一覧・課題一覧の担当者フィルタの選択肢に「空白」を追加し、担当者がまだ設定されていない課題だけを一覧で確認できるようにしました。





テスト集計で集計できるテストケース数の上限を150,000件に引き上げました

「集計・分析」画面のテスト集計と、ダッシュボードの「テスト集計」アイテムで集計できるテストケース数の上限を、50,000件から150,000件に引き上げました。

上限の判定に使う件数について

- 件数は、テスト仕様書の実行結果欄の数で数えます（テストケース数 × 実行結果列の数。再鑑の列も含みます）
- 実行結果が「-」または空白の欄、削除したテスト仕様書、アーカイブした工程のテストケースは数えません
- 工程で「全て」を選んだ場合はプロジェクト内のすべての工程、工程を選んだ場合はその工程の件数で判定します。フィルターの設定は件数に影響しません
- 件数が上限を超えている場合は「テストケース数が上限(150,000)を超えているため、テスト集計機能を利用できません。」と表示されます

ダッシュボードの「テスト集計」アイテムを改善しました

- 「テスト集計」アイテムを表示する際に、他の集計の完了を待って表示が遅くなる、または表示できない場合がある問題を改善しました
- 集計が混み合っている場合は「サーバーエラーが発生しました。」に続けて「6500: 集計が混み合っています。しばらくしてから再度お試しください。」と表示されます。しばらく待ってから、画面を再表示してください
- 表形式で表示している場合も、件数が上限を超えているときは上限超過のメッセージを表示するようにしました
- 集計できる件数の上限を個別に変更している場合に、グラフ形式の「テスト集計」アイテムにその上限が反映されない問題を修正しました
- 外部参照のURLで開いたダッシュボードで、「テスト集計」アイテムが表示されない問題を修正しました

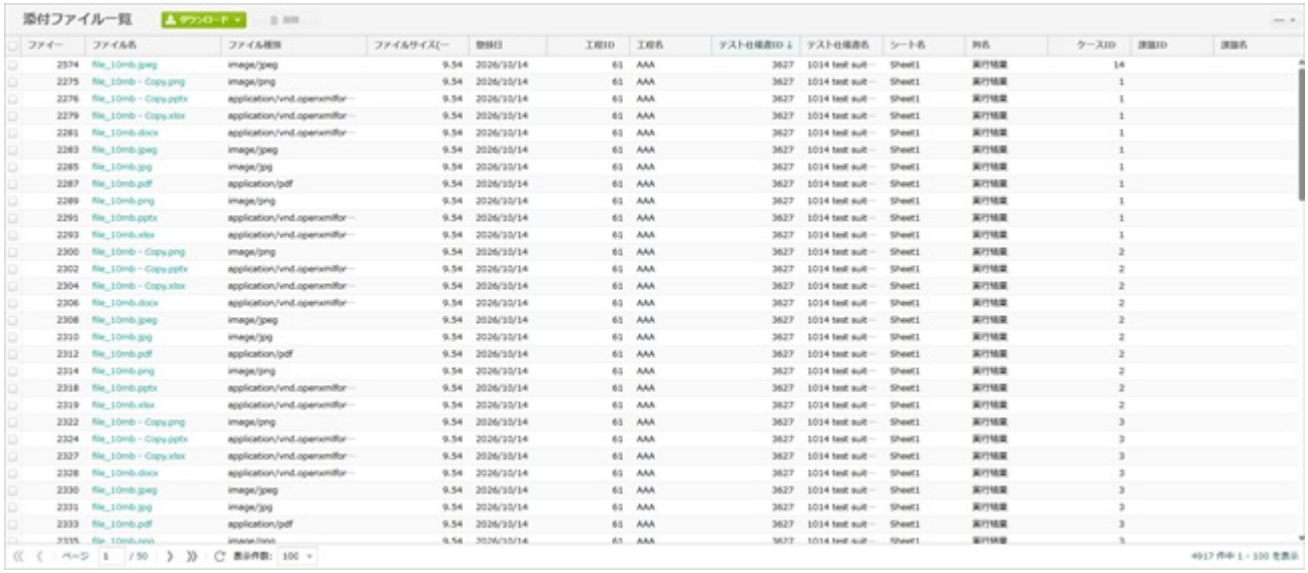
ダウンロード版をご利用の場合

- アップグレード時に設定ファイル（catconf/cat.yml）は新しい内容で作り直され、上限は150,000件になります
- 以前の設定ファイルを丸ごと書き戻すと、上限が50,000件に戻ります。独自に変更した項目だけを新しい設定ファイルに反映してください



添付ファイルの管理画面の表示を高速化しました

「プロジェクト設定」の「添付ファイルの管理」画面で、添付ファイル一覧の表示に時間がかかり、タイムアウトすることがある問題を解消しました。画面の表示を高速化し、ファイルのプレビュー・ダウンロードや一括削除にかかる時間も短縮しました。



障害対応一覧

障害ID	修正内容
TCM-4036	「その他編集」画面の勤務地一覧で選択肢を複数追加すると、入力項目のレイアウトが崩れて正しく表示されない問題を修正しました。
TCM-4073	ユーザーの認証方式をLDAP認証からCAT認証に変更した際、パスワードを設定しても不要な再設定メールが送信される問題を修正しました。
TCM-4142	SAML認証設定画面の軽微な誤字を修正しました。
TCM-4142	LDAP認証設定画面の権限ラベル表記を、ユーザー一覧画面の権限表記と統一しました。
TCM-4182	LDAP認証により自動登録されたメンバー権限のユーザーの初期設定が、通常の登録の場合と異なっていた問題を修正しました。
TCM-4195	課題管理で添付ファイル付きの課題を削除した後も、削除済みの添付ファイルをダウンロードできてしまう問題を修正しました。
TCM-4203	「集計・分析」画面のテスト集計で「未定義を表示する」をオフにした際、画面上部の「テスト進捗」に集計軸の値が未定義（空欄）のテストケースを含んだ件数・進捗率が表示され、下部の表やCSVの合計と一致しない問題を修正しました。また、再テストモードでは「未定義を表示する」の設定を表示しないようにし、常に未定義を含めて集計するようにしました。
TCM-4225	テスト仕様書のプロパティで機能を変更しても、テスト仕様書一覧の機能欄に変更内容が反映されない問題を修正しました。スコープに機能が設定されている場合、テスト仕様書の機能はスコープの機能に固定され、プロパティでは変更できなくなりました。また、スコープの選択解除・削除や関連テスト仕様書の解除によりスコープとの紐付けが外れた場合は、機能も解除されます。
TCM-4227	テスト仕様書の新規登録時に、機能が設定されたスコープを選択しても、テスト仕様書登録ダイアログの機能欄に機能が表示されない問題を修正しました。
TCM-4247	メール2段階認証を利用している場合に、認証コードがメール到着前に期限切れになる、認証コードの入力ミスでアカウントがロックされやすい、パスワードの有効期限が切れているとパスワード変更画面へ進めない、などの理由でログインできなくなることがある問題を修正しました。
TCM-4269	ユーザー登録画面の複数の入力項目でエラーが発生した際に、一部の項目のエラーメッセージしか表示されない問題を修正しました。
TCM-4280	「集計・分析」画面のテスト集計で、特定の操作により集計結果やCSVの内容が不整合になる問題を修正しました。
TCM-4285	サービス設定の「NGを実行済みステータスとして利用する」をオフにしても、「集計・分析」画面の「テスト集計・テスト環境別」「機能分析」「信頼度分析」の進捗にNGが含まれたままになる問題を修正しました。

障害ID	修正内容
TCM-4303	必要な情報が含まれていないURLでプロジェクト登録画面を直接開くと、システムエラーが表示される問題を修正しました。このような場合は「不正なURLが指定されました。」というメッセージが表示されるようになりました。
TCM-4307	工程をアーカイブしても、テスト集計の上限の判定に使う件数からその工程のテストケースが除かれず、件数が上限以内でも工程「全て」でテスト集計を利用できない問題を修正しました。
TCM-4309	ダッシュボードにグラフ形式の「テスト集計」アイテムを2つ以上配置している場合、テストケース数が上限を超えたときに2つ目以降のアイテムに上限超過のメッセージが表示されず、空白のままになる問題を修正しました。
TCM-4312	テストケースの編集画面で列を追加・編集・削除すると、画面上部のヘッダー行（メニュー）が画面外に隠れて表示されなくなる問題を修正しました。
TCM-4314	ログアウト後やセッションの有効期限が切れた状態で、画面上で並べ替えや絞り込みなどの操作を行うと、セッションのタイムアウトを知らせる画面が表示されず、システムエラーが表示される問題を修正しました。
TCM-4316	ログアウト後にブラウザの「戻る」操作で添付ファイル一覧画面に戻ると、ログイン画面に遷移せず、システムエラーが表示される問題を修正しました。ログアウト後にブラウザの「戻る」操作を行った場合は、いずれの画面でもログイン画面に遷移するようになりました。
TCM-4348	課題詳細で既存コメントにファイルを添付した直後に、「添付ファイル」欄からそのファイルを削除しても、画面を再読み込みすると再表示される問題を修正しました。削除したファイルはコメント欄からも取り除かれ、再読み込み後も表示されないようになりました。
TCM-4414	外部BTS連携のエラー通知メールに、実際の連携状況と異なるエラー内容が記載されることがある問題を修正しました。
TCM-4421	LDAP認証ログイン時、ログインや自動登録に失敗することがある問題を修正しました。
TCM-4490	ログイン分析画面のグラフに不要なラベルが表示される問題を修正しました。
TCM-4521	メール2段階認証を利用している場合に、ログイン時に届く認証コードのメールが、日本語のブラウザでも英語で届くことがある問題を修正しました。